

関係団体の長様

愛知県保健医療局長
(公 印 省 略)

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会及び夏休み期間中の
感染拡大防止対策徹底に関する知事メッセージの発出について(通知)

本県における新型コロナウイルス感染症・新規陽性者数については、7月上旬から徐々に増加しており、リバウンド傾向が明らかとなっております。

今後、4連休、夏休み、お盆などの時期には人流の増加が見込まれることに加え、7月23日(金)には東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開幕することから、東京都を始めとする開催地域との往来等、人の移動を通じた感染拡大を抑え込むことが重要です。

ついては、別紙のとおり知事メッセージを発出しますので、貴会(組合)員への周知に御配慮いただくとともに、引き続き、感染防止対策に御協力をよろしくお願い申し上げます。

<添付文書>

- 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会及び夏休み期間中の感染拡大防止対策徹底のお願い

<参考資料>

- 夏休み期間中における留意事項について(内閣官房事務連絡)
- 夏のリバウンド阻止に向けた愛知・岐阜・三重3県知事共同メッセージ
- 愛知県厳重警戒宣言(県民・事業者の皆様へのメッセージ)
- 愛知県厳重警戒措置の概要

<県WEBページ掲載箇所>

<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/covid19-aichi.html>

担 当 生活衛生部医薬安全課

薬事グループ

毒劇物・麻薬・血液グループ

監視グループ

生産グループ

電 話 052-954-6303 (ダイヤル)

052-954-6305 (ダイヤル)

052-954-6344 (ダイヤル)

052-954-6304 (ダイヤル)

電子メール iyaku@pref.aichi.lg.jp

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 及び夏休み期間中の感染拡大防止対策徹底のお願い

全国の新型コロナウイルス感染症・新規陽性者数は増加傾向が続き、特に、東京都を始め首都圏では感染者数の増加が顕著になり、更なる感染拡大が懸念されております。

本県においても、7月上旬から新規陽性者数が徐々に増加し、リバウンド傾向が明らかになっており、今後、感染が急速に拡大する恐れがあります。

7月から8月にかけては、4連休、夏休み、お盆など人流の増加が見込まれ、感染防止対策を徹底していく必要があります。

加えて、7月23日（金）に東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開幕し、開催地域には国内外からの大会関係者を始め多くの人々が集まるため、人の移動を通じた感染拡大を抑え込むことが重要です。

このため、夏休み期間中、特に、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、県民・事業者の皆様には、以下のとおり、感染拡大防止対策を徹底していただきますよう、改めて強くお願いいたします。

感染拡大防止対策の徹底

- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会期間中の東京都・首都圏を始めとする開催地域への移動の自粛を強くお願いいたします。
やむを得ず移動する場合は、目的地との直行・直帰をお願いいたします。
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の応援は家族など普段から会う人と自宅で行い、パブリックビューイングを始め、職場や学校、飲食店等で多くの人が集まったの観戦イベントについては、やめていただくようお願いいたします。
- 夏休みやお盆の期間中、不要不急の旅行や帰省など県外への移動の自粛をお願いいたします。
- 感染再拡大の防止に向け、不要不急の外出、飲食店等の営業時間短縮、イベントの開催制限など、引き続き「愛知県嚴重警戒措置」にご理解とご協力をお願いいたします。

2021年7月20日

愛知県知事 大村 秀章

各都道府県及び関係各府省庁においては、新型コロナウイルス感染症対策分科会会長から公表された夏休み期間中における留意事項をお示ししますので、感染拡大防止の観点から、関係各所に周知し、ご協力を依頼いただくようお願いいたします。

事 務 連 絡

令和3年7月16日

各都道府県知事 殿
各府省庁担当課室 各位

内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室

夏休み期間中における留意事項について（周知依頼）

平素から新型コロナウイルスの感染防止対策の推進に御協力いただき感謝申し上げます。

本日、新型コロナウイルス感染症対策分科会会長から、別紙のとおり、「夏休み期間中の感染拡大を防ぐために」の談話が公表されたところです。

都道府県におかれては市区町村、都道府県民及び関係団体への周知・協力要請等を、関係各府省庁におかれては関係団体への周知・協力要請等をそれぞれお願いします。

また、各都道府県及び関係各府省庁におかれては、所属する職員等に、夏休み期間中の留意事項を注意喚起し、特に強い対策を実施している地域では、より慎重な対応を呼びかけるようお願いいたします。

以上

夏休み期間中の感染拡大を防ぐために

令和3年7月16日
新型コロナウイルス
感染症対策分科会会長談話

現在、東京都を中心とした大都市では感染者数の増加傾向が明確になり、更なる感染拡大の可能性が高まっています。一方、ワクチンの接種はかなりのスピードで進んでいます。

しかし、7月から8月下旬にかけての2ヶ月は、4連休、夏季休暇、お盆、オリンピック・パラリンピックなどが集中するため、1年以上の新型コロナウイルスとの闘いにおいて、正に山場だと考えています。

この山場を乗り越えるためには、緊急事態宣言の期間中に感染拡大を少しでも抑えることが求められています。

皆さんへのお願い

夏休み期間中の感染拡大を防ぐため、少しでも体の具合が悪い場合には医療機関に相談するなど、これまでお願いしてきた基本的な感染防止策に加え、特に以下の3点をお願いします。

[I] 都道府県を越えた移動は控えめに

この期間には都道府県を越えた移動はできるだけ避けてください。ただし、都道府県を越えた移動がどうしても必要な場合には、小規模分散型でお願いします。また、ワクチン接種を2回受けた故郷の高齢者と会う場合でも、ご自身の感染予防を2週間ほど前から十分した上で会ってください。

[II] 普段会わない人や大人数・長時間での飲食は控えめに

この時期には普段会わない人や大人数・長時間での飲食は控えてください。ただし、外食する場合には、自治体が認証した飲食店をなるべく選んでください。また、自宅での大人数の食事会や路上飲みは慎んでください。

[III] オリンピックの応援は自宅で

本来であれば会場内外で選手を応援したいところですが、今の状況においては、家族など普段から会う人と家で応援してください。広場や路上、飲食店等での大人数での応援は控えてください。

※なお、今後数か月で期待されるワクチン接種率の向上が、①感染レベルや医療負荷に如何なる影響をもたらすのか、その上で、②人々の生活がどのように変わるのか、また、③その他の科学技術と組み合わせることでのどのような展望が更に開けるのか、につき、今回の緊急事態宣言の期間が終了する前には分科会として考え方をまとめたいと思います。

7月16日
記者発表済み

2021年7月16日（金）
愛知県政策企画局企画調整部
政策調整課知事会グループ
担当 深津・高芝
内線 2318・2062
ダイヤルイン 052-954-6090

新型コロナウイルス感染症 夏のリバウンド阻止に向けた 愛知・岐阜・三重3県知事共同メッセージ

県民の皆様、事業者の皆様のご協力により、東海3県では、岐阜県・三重県においては6月20日をもって、愛知県においても7月11日をもって「まん延防止等重点措置」がそれぞれ解除されました。

しかしながら、東京都の新規感染者数は、増加傾向を示しており、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会や、人流の増加が見込まれる夏休みやお盆に向けては、引き続き、感染防止対策を徹底していく必要があります。

東海3県は一体となって、リバウンド阻止に取り組んでまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

東京オリンピック・パラリンピック、夏休みやお盆期間中は特に慎重な行動を！

- ・東京オリンピック・パラリンピックの期間中は、東京都をはじめとする開催地域への移動は慎重に検討してください。やむを得ず移動する場合は、目的地との直行・直帰など感染防止対策の徹底をお願いします。
- ・パブリックビューイングなど、飲食店等において家族以外と大人数で集まり飲食・飲酒しながら大声で声援するなどの観戦方法は、感染リスクが高まりますので、避けていただくなど、きわめて慎重な検討をお願いします。
- ・夏休みやお盆期間中の県外への不要不急の旅行や帰省などについては、慎重な検討をお願いします。特に、生活の維持に必要な場合を除き、緊急事態措置区域及びまん延防止等重点措置区域への往来自粛をお願いします。

今こそ基本的な感染防止対策が大切です！

○県民の皆様へ

- ・熱中症予防とコロナ対策を両立しながら、換気の徹底・マスク着用・手洗い・手指消毒、人との距離の確保及び体調の管理など基本的な感染防止対策により「感染しない、させない」を徹底してください。
- ・三つの「密」（密閉、密集、密接）が重なる場面だけでなく、一つの「密」でも感染リスクは高まりますので、外出する際は、混雑する場所や時間は避けてください。
- ・会食・飲食する際は、感染対策が十分講じられたお店で、少人数・短時間で、会話をする際はマスク着用の徹底をお願いします。
- ・飲食店だけでなく、路上や公園、河川敷等においても、集団での飲酒やバーベキューなど、感染リスクの高い行動は自粛してください。

○事業者・施設管理者の皆様へ

- ・全ての施設で、業種別の感染拡大予防ガイドラインや、3県知事から地域の特性に応じて個別に依頼している対策もふまえて、実効性のある感染防止対策をお願いします。

ワクチン接種の加速化に取り組みます！

- ・市町村による接種券の早期発行や市町村・企業等によるVRSへの迅速な登録を呼びかけるなど、引き続き、3県が連携してワクチン接種の加速化に取り組んでまいります。
- ・SNSなどで科学的根拠に基づかない情報等が広がる事例がみられることから、引き続きワクチンに関する正しい情報が若者・中年層をはじめとした皆様へ、広く届くよう情報発信に取り組んでまいります。

偏見・差別のない社会をつくろう！

- ・感染者自身のほか、感染者が発生した団体に属する人、医療従事者、県外から帰省された方等に対する差別・偏見、さらにSNSやうわさ話などデマによるいわれのない差別・偏見は絶対に行わない社会にしましょう。
- ・ワクチン接種は、希望者の同意に基づき行われるものであり、職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対する誹謗中傷、偏見や差別につながる行為は絶対に行わないでください。

2021年7月16日

愛知県知事 大村 秀章
岐阜県知事 古田 肇
三重県知事 鈴木 英敬

「**嚴重警戒宣言**」

感染再拡大の防止に向け 県民・事業者の皆様へのメッセージ

愛知県では、6月21日から7月11日までの21日間、まん延防止等重点措置により、新型コロナウイルス感染症の第4波の終息に向けて、感染防止対策に取り組んでおります。

この結果、7日間平均の新規陽性者数及び入院患者数は、7月7日現在、ステージⅡとなっております。

このような状況の中、本日、国において、愛知県に対し、7月11日をもってまん延防止等重点措置を解除することが決定されました。

しかしながら、東京都の新規陽性者数は、6月下旬から増加傾向を示しており、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、感染防止対策を継続していく必要があります。

このため、まん延防止等重点措置の解除後も、県民・事業者の皆様には東京都等、オリンピック・パラリンピックが開催される地域への移動の自粛を強くお願いするとともに、パブリックビューイングを始め、職場や学校、飲食店等での多くの人が集まる関連観戦イベントの自粛をお願いします。また、愛知県全域の全ての飲食店等に対し、午後9時までの営業時間短縮など、引き続き、感染防止対策の徹底をお願いいたします。

オール愛知一丸となって、新型コロナウイルス感染症を克服し、安心な日常生活と活力ある社会経済活動を取り戻していくことができるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 1 **実施区域** 愛知県全域
- 2 **実施期間** 7月12日（月）から8月11日（水）までの31日間
- 3 **要請事項** 別紙「愛知県嚴重警戒措置」にご協力をお願いします。

2021年7月8日

愛知県知事 大村 秀章

愛知県嚴重警戒措置の概要

○実施区域

愛知県全域(措置区域:4市、措置区域以外:50市町村)

⇒愛知県全域

○実施期間

7月12日(月)～8月11日(水) 31日間

○飲食店等に対する営業時間短縮の協力要請

措置区域:5時～20時(酒類提供は11時～19時)

措置区域以外:5時～21時(酒類提供は21時に閉店できるよう余裕をもってストップ)

⇒愛知県全域:5時～21時

(酒類提供は、21時に閉店できるよう余裕をもってストップ)

○飲食店等以外に対する営業時間短縮の働きかけ

措置区域:5時～20時(1,000㎡超:協力要請、1,000㎡以下:働きかけ)

措置区域以外:5時～21時(働きかけ)

⇒愛知県全域:5時～21時(働きかけ)

○イベントの開催制限

〔大声なし〕収容定員100%以内、かつ、5,000人以内

〔大声あり〕収容定員50%以内、かつ、5,000人以内



まん延防止等重点措置解除後の経過措置

〔大声なし〕収容定員100%以内、かつ、

5,000人又は収容定員50%以内(≤10,000人)の
いずれか大きい方

〔大声あり〕収容定員50%以内、かつ、

5,000人又は収容定員50%以内(≤10,000人)の
いずれか大きい方

○夏休み期間中における感染拡大防止対策

不要不急の旅行や帰省など県外への移動の自粛

⇒夏休み期間中の不要不急の旅行や帰省など県外への移動の自粛

○東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた感染拡大防止対策

・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会期間中、東京都を始めとするオリンピック・パラリンピック開催地域への移動の自粛

・やむを得ず移動する場合は、目的地との直行・直帰

・パブリックビューイングを始め、職場や学校、飲食店等で多くの人が集まるオリンピック・パラリンピック競技大会関連の観戦イベントの自粛